



2026年度のテーマは「打破²」

2026年度のテーマは「打破²」（打破の2乗）です。こども達は打破ツーとよんでいます。昨年度は、こども達に自分自身を打ち破ってほしいと願い、「打破」を合言葉に進んできました。こども達も「打破」という言葉が気に入ったらしく、事あるごとに「校長先生！ぼく、打破したよ！」と報告に来てくれていました。今年は、更なる伸びを期待して「打破²」としました。打破の2乗は打破×打破です。単なる2倍ではありません。自分の現状値を確実に、そして大きく伸ばす！個々の到達点は違いますが、どの子にも等しく大きな達成感と充実感を実感してほしいと思っています。

そのために必要なものは、こども達自身の努力はもちろんですが、周りの大人の励ましや褒め、認める言葉です。ご家庭で、褒めていますか？認めていますか？親としてのうれしい気持ちを素直に伝えていますか？ここで、私が実践していることを一つ紹介します。それは、1メッセージです。こども達が頑張った時に、ただ褒めるだけでなく、私自身がどんな気持ちになったかを伝えるようにしています。「〇〇君！ここまでできたのすごいね！頑張っている姿を見て先生はとっても嬉しかったよ！」という風に。自分が頑張ったことで、誰かが喜んでくれている。そう感じることで、人はもっと頑張れるそうです。

こども達を伸ばせる大人になるために、我々教職員と一緒に、こども達を褒めて伸ばす技を磨きませんか。大人も合言葉は「打破²」です！



2026年（令和8年）7月
福山市立水呑小学校長 橋本 秀基

